



Associação Crianças de LUZ

CANOA

だより64 July 2019

文・写真_鈴木真由美 編集_星久美子・真野由紀 発行_光の子どもの会
Praia do Estevão s/n, Canoa Quebrada, Aracatí-CE-Brasil CEP:62800-000
連絡先: info@criancasdeluz.org

日本滞在期間が4年前と同じくらい、長いものとなりました。今回はJICA草の根技術協力事業終了の時期であったということもありましたが、カノア保育園&学童教室においても、フラビアーニさんが旅立った後、初めての新学期を迎えました。JICA草の根技術協力事業で実施してきた活動では、現地の人達だけでどこまでできるのか？どんなことが足りていないのか？そんなことを知る良い機会になるのではないかと考えました。カノア保育園&学童教室に関しても、昨年カノアを訪れたエヴァさんからの助言もあり、しばらく今いるスタッフだけで運営を任せてみようということになったのです。そんなこんなで、長らく日本に滞在することとなりました。1人残っていた長女にしてみれば、嬉しかったかもしれませんね。



カノア保育園&学童教室では、今までフラビアーニさんに頼りっぱなしだったこともあり、本当に大丈夫かと心配だったのですが、ジレーニさん、マリエッタさん、ブルーナさんの3人のスタッフは想像以上に素晴らしい活動を続けています。保護者から私に直接連絡があるのでは？という不安も杞憂に終わり、今では安心して活動を見守ることができています。半年間の不在を経て、カノアへと向かうのは7月。この「CANOAだより」が皆さんのお手元に届く頃には、私はブラジルにいるのではないかと思います。新生、カノア保育園&学童教室の様子を、ぜひこれから楽しみにしていってください！

「光の子どもたちの会」の卒業生

今回は「光の子どもたちの会」の保育園・学童教室を巣立った男の子からのメッセージです！ 翻訳: 鈴木真由美

こんにちは！僕の名前はアチーソンです。僕は姉のハイアーニ、父であるジョアン・バチスタ、叔父のジョアン・セバスチャンと一緒に住んでいます。19歳です。海に行くこととゲームをすることが大好きです。

僕は3歳の時に保育園に入園してから、14歳（学童教室に在籍）まで、Crianças de Luz（光の子どもたちの会）に通っていました。僕は絵を描くことが大好きでした。ボランティアの人たちには、日本語や踊り（ソーラン節）を教えてもらいました。今でも覚えています。僕はそこでたくさんのことを学びました。教育、規則、尊敬すること。

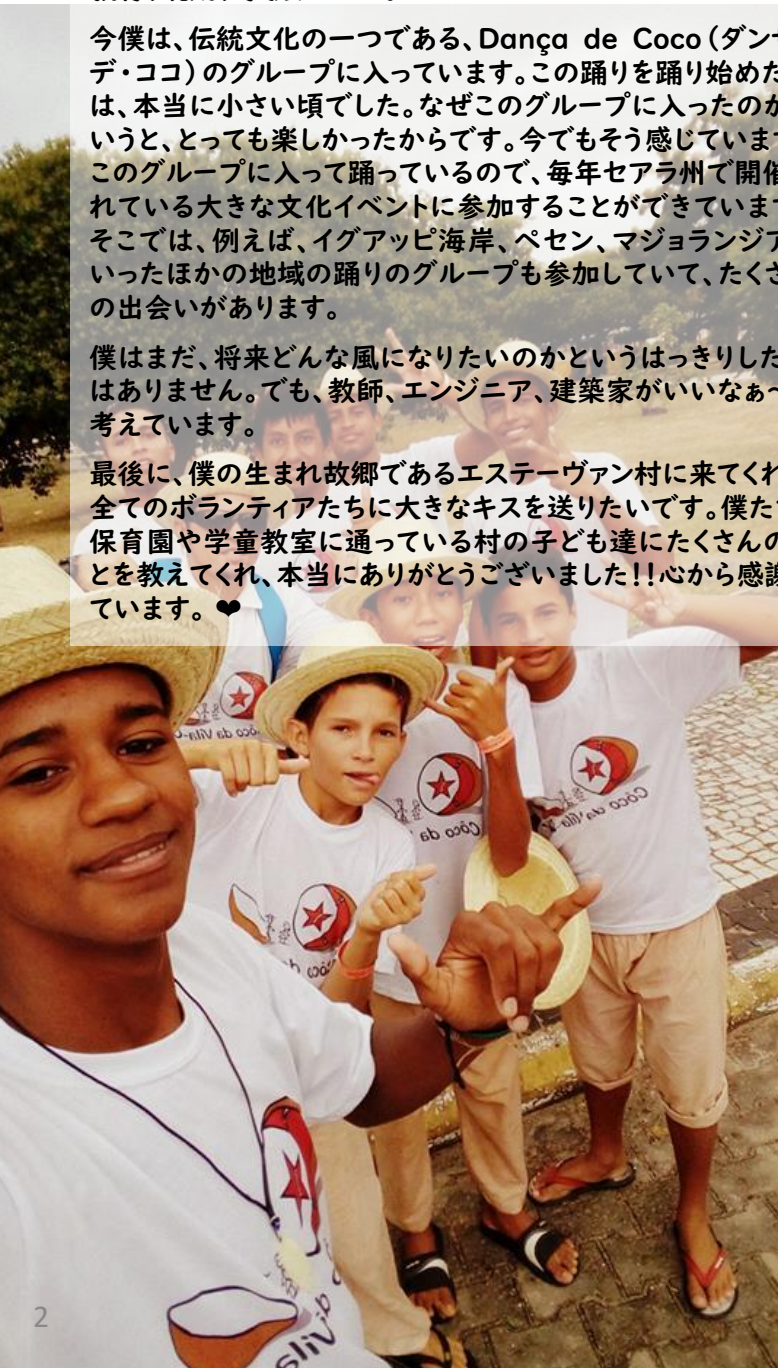
今僕は、伝統文化の一つである、Dança de Coco（ダンス・デ・ココ）のグループに入っています。この踊りを踊り始めたのは、本当に小さい頃でした。なぜこのグループに入ったのかというと、とっても楽しかったからです。今でもそう感じています。このグループに入って踊っているので、毎年セアラ州で開催されている大きな文化イベントに参加することができています。そこでは、例えば、イグアツピ海岸、ペセン、マジョランジアといったほかの地域の踊りのグループも参加していて、たくさんのお会いがあります。

僕はまだ、将来どんな風になりたいのかというはっきりした夢はありません。でも、教師、エンジニア、建築家がいいなあ〜と考えています。

最後に、僕の生まれ故郷であるエステーヴァン村に来てくれた全てのボランティアたちに大きなキスを送りたいです。僕たち、保育園や学童教室に通っている村の子ども達にたくさんのお話を教えてくれ、本当にありがとうございました！！心から感謝しています。♥



Athirson da Silva Andrade
(アチーソン・ダ・シウバ・アンドラーヂ)



Dança de Coco

ブラジル国セアラ州アラカチ市カノア・ケブラーダ地区におけるダンス・デ・ココの歴史は、村の老人のお話を聞くと、100年くらいはあると思われる。この地域では、漁師の遊びの一つとして、この踊りが始まったそうだ。その後、アルイーゾ・ペレイラ・ダ・シウバ（2012年死去）を師とし、村の子どもや青少年が集まり、グループが再結成された。こうして、伝統文化の伝承というだけでなく、世代を超えた遊びとして、村に根付いていったのだ。村の老人から言い伝えられた詩（今では村の情景などで中心メンバーが詩を書くこともある）を歌い、Caixote（カショッチと呼ばれる、中が空洞の四角い箱）を中心に、トライアングルやタンパリン、手拍子でリズムをとりながらそれに合わせて踊っていく。この踊りは足の動きが重要で、足先でリズムを刻みながら、呼吸と合わせて踊っていく、面白い遊びだ。遊びの中にはたくさんの種類があり、ソロ、ペア、床にあるハンカチを口でくわえるなど、見せ場のための工夫もたくさんある。

JICA草の根技術協力事業、第2フェーズが 終了しました！

第1フェーズ(2013年3月~2015年8月)

「ブラジル東北部子育て支援体制強化による地域力向上プロジェクト」/市内沿岸部のカノア・ケブラダ地区

1. 「子育て広場」の開設
2. 「青少年に対するライフスキルトレーニング(青少年問題・地域問題解決のための予防教育)」導入
3. 「地域子育て支援ネットワーク(学校関係者・看護師・保健師・ソーシャルワーカー・心理士等の専門家と地域住民で構成された地域の子育て問題を解決するグループ)」創設

第2フェーズ(2016年5月~2018年10月)

「ブラジルセアラ州アラカチ市における人材育成を通じた地域子育て支援プロジェクト」

2、3を他地域で広げるための人材育成を実施



現在これらの事業によって、「青少年に対するライフスキルトレーニング」を実施している公立学校は、アラカチ市内に13校あります。月1回の授業を行い、その授業を通して、青少年問題(アルコール・薬物依存、麻薬売買、売春、無計画な妊娠、不登校等)を解決すべく、地域や生徒と共に考えながら授業を実施しています。また、「地域子育て支援ネットワーク」をアラカチ市内8地域に創設し、月1回の定例会議を行っています。地域住民も積極的に参加している定例会議。定例会議の場で出される、子育てに係る問題(家庭内暴力、児童虐待、発育不全、発達遅延、劣悪な育児環境等)の問題解決に向けて積極的な活動が見られるようになりました。この2つの活動のメリットは、たった月1回の定期的な活動であるということ。経費もほとんどかかりません。「地域子育て支援ネットワーク」に関しては、モデル事業としてUNICEFブラジルの支援活動(Selo-UNICEF)として導入されるなど、高い評価を受けることとなりました。

現地に根差した活動。地域の力を信じ、地域の人達自らが実施できるような活動を支援していきたい。その思いが今、現実となってきていることをとても嬉しく感じています。そしてブラジルでの活動が中心であった私たちも、日本の活動として何らかの形で関わることはできないかと、今模索中です。これからのプロジェクトに乞うご期待です！

カノア保育園&学童教室

2019年より、保育園にはマリエッタさんと、ブルーナさんが、学童教室にはジレーニさんがスタッフとして関わり、活動を行っています。ジレーニさんは、先日旅立っていったフラビアーニさんと一緒に大学に通い、教育学部を卒業しました。そんな彼女が初めて、担任となったのが、昨年の学童教室。でもその時にはフラビアーニさんのサポートがありました。今年は1人で担任を務めなければいけません。不安に思うこともたくさんあったとは思いますが、今、地域の人達の支えもあり、子どもたちの笑顔が絶えないクラスを運営してくれています。まだまだ口や手を出したい！と思ってしまう私。それでもこの半年間、報告を受け、助言はしても、ぐっとこらえて見守ってきました。7月。私はブラジルに戻るのだから、カノア保育園&学童教室の空気を肌で感じ、皆さんにお伝えできればと思っています。お楽しみに！

子育て日記より

日々成長している娘たちと過ごしていると、私自身、まだできることがあるのではないかと考えるようになった今日この頃。先日、「家族支援カウンセラー®」という資格を取得しました。保育士という仕事柄、子ども達の発達や、家族問題に関する相談を受けることがよくあるのですが、もっとしっかりと勉強し、こうした相談を受けることができたなら...と思った矢先に、この資格のことを知ったのです。日本とブラジル。両国でこの資格を役立てることができるとよいのですが。皆様の中でもし、何かご相談等ありましたら、遠慮せずにご連絡ください。お待ちしております！！そして今年は長女が中学3年生、次女が小学6年生、と、卒業の時期でもあります。目の前を見つめ、未来に思いを馳せ、毎晩の娘たちの話に耳を傾けながら、娘2人のことを見守っていきたくと思っています。

● ブラジル料理教室

2019年3月30日@大田区ライフコミュニティ西馬込

料理教室は、平塚えれな先生のご協力を頂き年に3回のペースで開催しています。長年日本で暮らしてきたえれな先生のレシピは、日本でも手に入りやすい食材で美味しく作れるレシピです。ムケッカやパステルなど、皆さんのリクエストをもとにメニューを決めています。経験豊富なえれな先生のアイデアやコツが豊富に盛り込まれていて、お料理好きにとってもとても学びの多い講座です。先日教えて頂いた卵も乳製品も使わない“ヴィーガンチョコレートムース”にはみんなびっくりでした。

参加者の皆さんはブラジルに興味を持っていらっしゃる方々や滞在経験のある方ばかりで、とても気さくでフレンドリーな方ばかりです。普段はお料理をしない方でも、この和気あいあいとした雰囲気やおいしいブラジル料理を楽しんで頂けるとお思いますので、どうぞお気軽にいらして下さい。参加費は会場費を除いてカノアでの活動支援に使われます。

Facebookのイベントページやメルマガでご案内をしています。人気の講座ですのでお知らせが届いたらお早めにお申し込みください。次回は秋頃予定です。
(藤本くみ)



● 総会

2019年4月21日@横浜市立栗田中学校

「光の子どもたちの会」総会を行いました。2015年に法人格を取得し「特定非営利活動法人 光の子どもたちの会」となってから4回目の総会です。今回は、3月末に行うことができず、4月になっての開催となってしまい、総会に参加することができない方がでてしまい申し訳ありませんでした。

代表の鈴木真由美及より、活動報告がありました。現地の幼稚園活動、学童教室活動の現状や課題などをざっくばらんに話し合うことができました。国内活動では、よこはま国際フェスタへの参加や、料理教室を行いました。今年度も引き続き、それらの活動を継続していく予定です。また2016年4月から始まったJICA草の根技術協力事業として、理事の川原翼が昨年の夏にプロジェクト監査役として、現地に行った報告も本人より行いました。今回の事業では、「ブラジルセアラ州アラカチ市における、人材育成を通じた地域子育て支援プロジェクト」として、研修によって養成されたトレーナーがライフスキル担当教員、地域子育てネットワークリーダーを育成、学校現場や地域で子どもたちを守る活動を展開することを期待しています。プロジェクトを通して、現地教員が着実にライフスキルの力をつけ育ち、その恩恵を子どもたちが受け始めていることが確認された、という報告がありました。(川原翼)

● よこはま国際フォーラム

2019年2月3日@JICA横浜

代表の鈴木真由美が「ネットワークを活かした子育て支援活動」について発表しました。これは、ブラジル北東部セアラ州アラカチ市に暮らす子どもたちの安全と健康を守るため、「子育て支援ネットワーク」を広げる活動です。現地では、地域のステークホルダー（NGO、医療・保健関係者、教育関係者、ソーシャルワーカー、地域住民等）を巻き込んで毎月「子ども・青少年の教育」に関する課題や問題について話し合う定例会を開催しています。このような機会を作ることで、普段は顔を合わせる機会が少ないメンバー同士が学び合い、繋がりを深め、最終的には地域の子育て環境を改善・向上することを目指しています。

今回のフォーラムでは、参加者の方から「日本でも、このようなネットワークを形成するべきか・・・？」という問いかけがありました。この問いに対して、代表とフォーラム参加者は、「『孤育て』に陥りやすい日本社会でもネットワークの形成は課題であり、問題解決のカギではないか・・・？」と話し合いました。このように、ブラジルという遠い国の事例を身近な問題に置き換えて考え、話し合うことで、地域社会あり方について考えるひと時でした。(高橋沙織)



活動予算書

2019年1月1日から2019年12月31日まで

法人の名称 特定非営利活動法人 光の子どもたちの会

(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	250000	250000
2. 受取寄附金		
受取寄附金	1500000	1500000
3. 受取助成金等		
日本国際協力財団	0	0
4. 事業収益		
国際協力事業(物品販売)	100000	
子育て支援事業(JICA草の根技術協力)	0	100000
5. その他収益		
受取利息	10	10
経常収益計		1850010
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	1700000	
人件費計	1700000	
(2) その他経費		
教育支援事業		
保育園及び学童教室食材費	30000	
保育園及び学童教室教材費	30000	
保育園及び学童教室研修費	30000	
保育園及び学童教室施設維持費	60000	
地域子育て支援事業(日本国際協力財団)	212835	
子育て支援事業(JICA草の根技術協力)	0	
国際協力に関連する教育分野の普及啓発事業		
原稿・講師謝礼	30000	
会場費	5000	
雑費	5000	
国際交流事業(事業報告会等の実施)		
会場費	5000	
雑費	5000	
国際協力事業(物品販売)		
会場費	30000	
雑費	5000	
支援寄付金	10000	
その他経費計	457835	
事業費計		2157835
2. 管理費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
雑費	100000	
その他経費計	100000	
管理費計		100000
経常費用計		2257835
当期正味財産増減額		△ 407825
前期繰越正味財産額		841336
次期繰越正味財産額		433511

活動計算書

2018年 1月 1日 ～ 2018年 12月 31日 まで

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	95,000	95,000
2. 受取寄付金		
受取寄付金	950,281	
学資支援費	0	
修繕支援金	0	
サッカー支援金	0	
音楽支援金	0	950,281
3. 受取助成金等		
LUSHジャパン	0	
日本国際協力財団	858,000	858,000
4. 事業収益		
物品販売	164,520	
JICA草の根技術協力型	3,495,000	3,659,520
5. その他収益		
受取利息	0	0
経常収益計		5,562,801
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	1,297,825	
人件費計	1,297,825	
(2) その他経費		
保育園事業	66,164	
音楽支援事業	0	
施設維持費	56,393	
学資支援費	153,606	
LUSHジャパン	202,185	
日本国際協力財団	645,165	
JICA草の根技術協力事業	2,777,000	
その他経費計	3,900,513	
事業費計		5,198,338
2. 管理費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
雑費	40,624	
その他経費計	40,624	
管理費計		40,624
経常費用計		5,238,962
当期正味財産増減額		323,839
前期繰越正味財産額		517,497
次期繰越正味財産額		841,336

“たし”からの手紙*Uma carta de Tashi

今から9年前だっけ、10年前だっけ、どうだったっけ?と隣にいる嫁さんに聞いてみるけどお互い良く思い出せない。とにかく今隣にいる嫁さんに出会ったのはその時期だったし、ブラジルだったしカノアだった。カノアでは結局1年くらい滞在させてもらったけど、そこではなんだかんだ僕が彼らに与えられたものよりも与えてもらったことの方が何十倍もたくさんだったなって振り返ると今思う。

長い前置きでしたが、僕は福田太志と申します。最近日本で開催されているブラジル料理教室に微力ながら我が家で育てた米と野菜を提供させてもらっています。ちなみに我が家では自然農法という手法で畑をやっています(簡単に説明すると無農薬でほぼ無肥料、出来るだけ耕さないで作付けをして土自体を自然本来の健康な状態に保ち野菜を育てる方法)。土自体を元気で健康な状態に、そこにはたくさんの虫や微生物が住んでいて有害無害もなくバランスが取れている状態。そんな土に種をまくと野菜自体も健康で虫にもあまりやられず水をあげなくてももしっかりはった根っこが地中の下から水をくみ上げてすくすく育つんです。環境を整えて。子ども時代を子どもらしく。きっとそこが大事に育てば人間だって後は勝手に野菜みたいにすくすく育つんじゃないかって。カノアにいるときに教わった気がします。

僕は今、長野県安曇野市の山奥にある穂高養生園というリトリートセンターで働いているのですが、ここは毎日毎日都会から疲れた大人たちが癒しを求めてたくさん泊まりにきます(笑)。シュタイナー教育では模倣と手本という基本的な教育スタイルがあるのですが、子どもたちは周りの環境(人も含め)を模倣して育って行くと言われていています。そんな周りの環境が疲れた大人ばかりだと日本の子どももそりゃ〜大変だと最近つくづく思います。どうぞ皆さんおいしいご飯を食べて明るく楽しい未来を創って行きましょう。



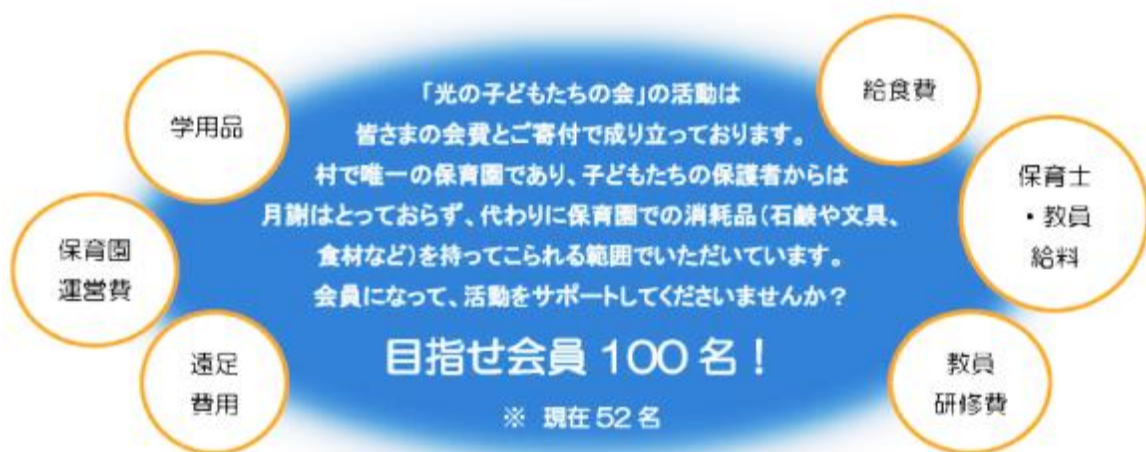
ありがとうございます*Obrigado

2018年12月25日～2019年4月22日現在までに会費及び寄付を頂きました皆さま及び物資支援を頂きました皆さまのお名前を下記に記載いたしました。この場をお借りして、心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

これからも一人でも多くの方に会員になって頂き、カノアの活動を共に支えていただけると嬉しいです。目標会員100名!!!

会費及び寄付を頂きました皆様 (順不同)

安見清 さま・安見道子 さま・石田泰三 さま・石田まどか さま・太田朋子 さま・大谷タカコ さま・大庭富美香 さま・奥山海平 さま・加藤恵美子 さま・金本りせ子 さま・小林美弥子 さま・下向井俊史 さま・田中千鶴子 さま・馬場悠男 さま・堀池眞輔 さま・堀池ミツ子 さま・三崎健司 さま・村上誠 さま・吉田可南子 さま



年会費(5,000円)・ご寄付のお振込み方法

1. 自動引き落とし

お持ちの口座の金融機関で手続きができます。引き落とし日、金額をご指定いただけます。尚、ゆうちょ銀行からお振込の場合は以下の【2. 郵便振替】と同じ口座番号ですが、他金機関からの振込の場合には、【3. ゆうちょ銀行振込】の口座番号となりますのでご確認ください。

2. 郵便振替

口座番号 00280-1-41787

加入者 光の子どもたち・カノアの活動を支える会

3. ゆうちょ銀行振込

名義 光の子どもたちの会 店名 Oニハ(ゼロミハチ)

店番号 928 普通 口座番号 5552598

くわしくは、HPを
ご覧ください!



http://criancasdeluz.org/initial/index_jp.html

問い合わせ先：代表 鈴木真由美 日本事務局長 堀池眞輔
〒221-0841 神奈川県横浜市神奈川区松本町1-7-1
☎045-321-1824 info@criancasdeluz.org